
◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇
～メールマガジン第95号(令和5年1月27日発行)～

◇◇◇◇◇◇◇◇◆ INDEX ◆◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【1】トピックス

- ほっかいどう防災ひろば in チ・カ・ホを開催しました！
- 北海道・三陸沖後発地震注意情報の発信について
- 三角山放送局「安全安心わが街わが家」2月7日(火)OA予告！
「冬の山を安全に楽しむために(仮)」
- 各種メディア・SNS を用いた情報発信について

【2】編集後記

.....
【1】トピックス

- ほっかいどう防災ひろば in チ・カ・ホを開催しました！

防災を考えるきっかけとなっただけのよう、非常時の防災グッズや体験型ブースの展示、クイズ大会などのステージイベントを、チカホ(札幌駅前通り地下広場)会場にて開催しました。

ここ数年は新型コロナ対策のため、パネル展示や防災啓発動画の放映のみでしたので、ブース展示やステージイベントを盛り込んだ開催は、令和元年以来となりました。

実際に防災グッズやパンフレットを手にとっていただいたり、NHK のアナウンサー、気象台によるステージイベント、AR 技術によって目の前が浸水した様子をモニターを通して疑似体験していただくなど、ご来場いただいた皆様からは、防災への意識が高まったと多くの感想をいただきました。

- 北海道・三陸沖後発地震注意情報の発信について

令和 4 年 12 月 16 日より「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の運用が始まりました。

※先に発生した地震を先発地震、これに引き続いて発生する地震を「後発地震」と呼びます。

日本海溝・千島海溝沿いの領域でマグニチュード7クラスの地震が発生した際、更に大きな地震が発

生する可能性がある」と判断された場合に、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発信し、注意を促すこととなったものです。

情報が発信されたら、備えの再確認とすぐに避難できる態勢の準備が必要です。準備といってもいろいろなものが想定されますが、大きくは次のようなことに留意しましょう。

- 1 就寝時は枕元に靴や非常持出品を置いて寝る
- 2 外出時には非常持出品を常時携帯する
- 3 スマートフォンやラジオなど、緊急情報の取得態勢の確保
- 4 崩れやすいブロック塀や建物に近づかないなどの身の安全の確保
- 5 家具の転倒防止や消費食品の賞味期限を確認する

情報が発信されたとしても、必ず巨大地震が発生するとは限りませんが、1週間程度はニュースやラジオ、インターネットなどで注意して情報収集をしたり、避難態勢を整えておくことが必要です。

詳しい情報は北海道危機対策課のHP、Twitter、内閣府のHPでお知らせしています。ぜひご一読下さい。

《北海道危機対策課のHP》

https://twitter.com/hokkaido_bosai2/status/1598219681797918720

《北海道危機対策課のTwitter》

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/136101.html>

《内閣府防災のページ》

https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/index.html

■ 三角山放送局「安全安心わが街わが家」2月7日(火)OA予告！ 「冬の山を安全に楽しむために(仮)」

以前より本メルマガでお知らせさせていただいておりますが、三角山放送局のラジオ番組「安全安心わが街わが家」に北海道危機対策課を含む7機関が毎週1回ゲスト出演させていただき、毎回異なるテーマで防災減災情報のお話をさせていただいております。

来週、令和5年2月7日(火)は「冬の山を安全に楽しむために(仮)」をテーマにお話させていただく予定です。

本格的な雪のシーズンを迎え、道内各地ではウィンタースポーツが盛んに楽しまれていると思いますが、一方で、冬山では登山やバックカントリーエリアなどでの遭難事故も多く発生します。どのようなことに注意すべきなのか…？

札幌近郊にお住まいの方はぜひお聴きください♪

放送日 令和5年2月7日(火)10:45～10:55(再放送 同日 21:45～)

スマートフォンの無料アプリ「Listen Radio」(無料)からも聴くことができます。

★アプリのインストールや視聴方法はこちら↓からどうぞ

<http://www.sankakuyama.co.jp/contents/iphone.php>

バックカントリーエリアにおけるウインタースポーツへの呼びかけ
《北海道危機対策課の Twitter》

https://twitter.com/hokkaido_bosai2/status/1609475180790972416

■ 各種メディア・SNS を用いた情報発信について

危機対策課では、各種メディア・SNS にて、防災に関する情報を発信していますので、ぜひご覧ください。

- 危機対策課のホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/saigai-bousai.html>
- ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」
<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>
- YouTube「北海道総務部危機対策局危機対策課チャンネル」
<http://www.youtube.com/channel/UCH8en7nPSfnsNJ1FyOK0lqg>
- フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」
<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>
- Twitter「北海道防災情報」
http://mobile.twitter.com/hokkaido_bosai2

.....
【2】編集後記

数十年に一度の大寒波が日本列島を襲いました。皆様いかがお過ごしでしょうか。…とても寒かったですね。マイナス気温の中吹く強風はとても冷たく、というか痛く、手袋を履いていても手が凍えそうでした。ちなみに手袋を履くというのは北海道弁だそうです(諸説あります)。

雪かきに追われた方、通勤・通学・運転で大変な思いをされた方、他にいろいろなご苦労をされた方がたくさんいらしたことと思います。今季の寒波はこれっきりにしてもらいたいですね。

普段から Twitter にかじりついている筆者、「数十年に一度」「寒波」「雪 やばい」と検索をかけ、北海道内外の今回の寒波の様子をたくさん見ました。交通機関のトラブル、水道凍結、事故などやはりご苦労された様子がたくさん見受けられました。備えのない地域にお住まいの方々は本当に大変だったと思います。また、微笑ましい投稿もありました。普段は雪が降らない地域での雪遊びの様子や、雪景色の写真がたくさん掲載されていました。Twitter の検索機能は、その検索ワードに絞った情報のみを閲覧することができるので、災害時などでもおすすめです。使ったことがない方はぜひお試しください。

雪遊び、スキーやスノーボード、冬山の登山、冬キャンプ、美しい雪景色などなど、冬は寒いだけでなく楽しい遊びもたくさんできます。それだけならいいのですが、どうしても冬の災害は事故につながりやすいイメージがありますよね。事故に気をつけて、美しい冬の北海道を楽しみましょう。

どうかこれ以上の寒波が来ないことを切に願って、今回のメールマガジンは終了といたします。最後までお読みいただき、ありがとうございました。

=====

発行:ほっかいどう防災教育協働ネットワーク事務局

(北海道総務部危機対策局危機対策課)

・最新情報発信中！フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

・ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>

=====